

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ会報誌

2013-2014年度 RI会長 ロン D. パートン
2013-2014年度 魚津RC会長 若井 貞克



第2882回 例会報告

2013年8月2日



- ・点鐘・握手
- ・君が代斉唱
- ・ロータリーソング
「奉仕の理想」
- ・四つのテスト唱和

ゲスト並びにビジターの紹介

なし

誕生日祝

なし

開会挨拶 若井会長

今日は第2882回の例会です。今日の卓話は会員強化月間の最初の例会です。坪野委員長が新人ですが素晴らしい能力のある方で期待しています。

また、7月25日の鴨川一斉清掃にロータリークラブの青ジャンパー着用し清掃活動と併せロータリークラブのPRをしていただきご苦労様でした。後ほど中川委員長から結果報告があると思います。

来週は、2610地区の湯浅外志男ガバナーが起こしになりますので100パーセントの例会出席に努めて下さい。今例会は愛宕幹事長が欠席のため関口さんをお願いしております。最後に、明日の花火観賞会に多数の参加をお願いします。



幹事報告 幹事代理 関口さん

★8月例会案内

- 8月9日 ガバナー公式訪問 (サンルート)
- 8月16日 休会
- 8月23日 卓話 平崎さん (サンルート)
- 8月30日 卓話 羽田さん (サンルート)

★ガバナー事務所より地区協議会の名称変更の案内 {詳細は、FAXで}

★8月SAA補助・・・中島さん、寺崎さん、杉野さん

出席報告 三島出席委員長

- ★本日の出席者 33名 欠席者 7名 出席率 82.5%
メイクアップ済 愛宕さん、辻浩さん、中島さん、野澤さん
- ★第2880回のメイクアップ 中田さん
- ★第2880回の修正出席率 82.5% → 85.0%

ニコボックスの報告 寺田ニコボックス委員長

野澤さん・・・2日(金)、3日(土) 神戸市で開催されるインターアクト全国大会に参加します。

委員会報告 ★中川地球環境委員長

7月28日(日) 鴨川一斉清掃が行われ当クラブから会長以下4名の参加がありました。午前8時から9時半ごろまで草刈りを中心に行いました。久しぶりに気持ちの良い汗をかきました。

また、会員の(株)スギノマシン、北陸電力(株)魚津支社の社員参加をいただきました。

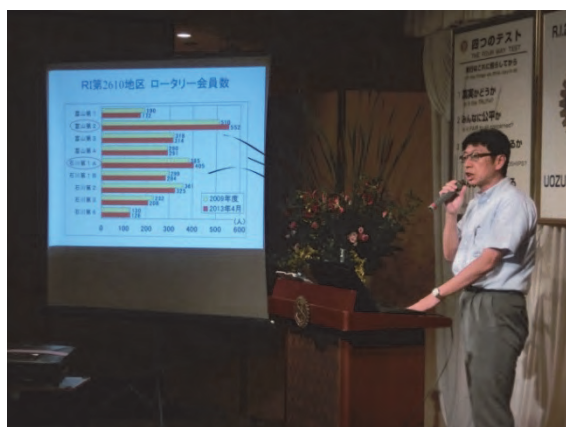


★清水広報副委員長

広報委員会から月初めの「ロータリーの友」の紹介

本日の卓話 坪野さん

「会員増強月間卓話」及び「志賀原子力発電所の現状について」



◎会員増強月間について

2013年3月—2009年度期首

RI第2610地区 会員増減(総括)

会員数の増減・・・富山県(21名増) 石川県(57名減) 合計36名の減

RI第2610地区 ロータリー会員数

富山第2 552名(42名の増員)
石川第1A 405名(20名の増員)

それ以外は減数となっている。

富山第1分区 ロータリー会員数

会員減数クラブは魚津西（9名）、黒部及び黒部中央（5名）、入善（4名）、滑川（1名）の5クラブ。会員同数クラブは朝日及び宇奈月。会員増数クラブは、我がクラブの6名で、全体では190名から18名減の172名となっています。

魚津ロータリークラブ

★ 2013～2014年度 会長方針

新入会員の入会に努力し、より良いクラブ活動ができるようにする。

★ 会員委員会 目標・計画

クラブ活性化のために、メンバーの純増を目標として、地域の良識ある人材を発掘し、また、クラブ内から積極的に紹介をいただき、会員増強に尽力する。

★ 8月は会員増強・拡大月間

皆様の知人、友人を「会員推薦用紙」により紹介をお願いします。

当面の締切りは8月30日（金）

◎志賀原子力発電所の現状について



★ 安全強化策の実施状況

- ・非常用電源（大容量）の配備・・・・・・・・完了
4,000KVA×2台
- ・防潮堤の構築・・・・・・・・完了
発電所海岸沿いに約700メートルにわたって
4メートル（標高15メートル）の防潮堤の構築
- ・消防車追加配備・・・・・・・・完了
- ・浸水対策の強化・・・・・・・・完了
- ・取水槽及び放水槽廻りへの膨張壁の設置・完了

取水槽及び放水槽廻りに4メートル（標高15メートル）の防火壁を設置

- ・ディーゼル駆動消火ポンプ燃料タンク大容量・・・・・・・・完了
- ・浸水した原子炉補機冷却系ポンプの機能回復手段の整備・・・・・・・・完了
- ・防災施設・資機材等の強化・・・・・・・・一部完了
- ・水源の多様化・・・・・・・・一部完了
- ・外部電源の復旧と信頼性確保・・・・・・・・一部完了
- ・安全強化策を確実に実施できるよう、継続的な訓練実施

平成24年度訓練実績・・・延べ487回

★ 原子力発電所に新規規制基準で求められた対策



- ・ 即時適用
放水砲、移動式電源車、ケーブルなどの難燃化、配管などの多様化、活断層の調査、浸水を防ぐ水密扉、津波に耐える防潮堤、津波基準の算出、外部電源強化配管などの多様化。
- ・ 5年後に適用
非常用電源、第2制御室、非常用水源

★ 敷地内シームに関する追加調査報告の概要

平成 24 年 7 月 3 日 敷地内の破碎帯について、全国の原子力発電所を対象に集中審議開始

7 月 17 日 意見聴衆会において志賀原子力発電所が審議

7 月 18 日 原子力安全・保安院は、当社に対して調査計画の策定を指示
《指示 1》

破碎帯の性状を直接確認するための調査の実施

《指示 2》

破碎帯と周辺の断層帯との関連性の調査の実施

《指示 3》

破碎帯等の活動年代を特定するための資料提出

7 月 25 日 敷地内シームの追加調査計画を原子力安全・保安院へ提出

8 月 10 日 敷地内シームの追加調査に着手

10 月 25 日 敷地内シームの調査計画の変更を原子力規制委員会に提出

12 月 7 日 中間報告書提出

平成 25 年 6 月 6 日 報告書提出（最終報告は 9 月末の予定）

<参考> 活断層とシームの違い

□ 活断層

割れ目を挟む岩盤がずれている。そのずれが長く、深く、活動性があるもの。

□ シーム

敷地内で確認されているシームは岩盤の割れ目（ひび）に水が入って粘土化したもの。厚さ、長さが短く、活動性がない。

海上花火大会観賞会

8月3日（土）アタゴ美建工業株式会社駐車場 17名参加



